

あきれるほど待つ

障がいのある人の 「本人主体」「意思決定支援」

「あきれるほど待つ」という本のタイトルが
「心にひびく」という印象を述べる人が多いです
私自身も、なかなか「待てない」自分を自覚していますし
「待てない支援者」や「待てない親」だと思っている人も多いかと思います
そんな皆さんとの共感的な話と、でも「本人が決める」ことが大事なんだ
ということを実践を通してお話します

2025年 **11月28日** 金

・ 時間：17:30～19:30

・ 場所：いたみ杉の子 多目的室

※会場は変更になる場合がございます

講師 紹介

講師：河南 勝 氏

社会福祉法人いたみ杉の子 発達支援連携室室長

37年間にわたる障がい児教育（うち、32年間は知的障がい児の高等部教育）
退職後は福祉事業型「専攻科」エコールKOBÉや神戸大学・学ぶ楽しみ発見
プログラム（略称:KUPI）での障がい青年の学びにかかわる。
また、芦屋大学でも障がい学生にかかわった経験がある。
現在は社会福祉法人いたみ杉の子で勤務。
今年7月に「あきれるほど待つ」（クリエイトかもがわ）を出版し販売中。



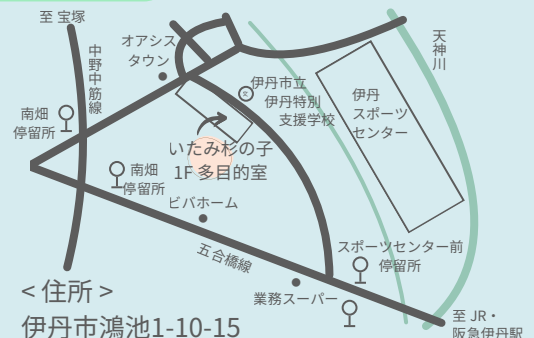
参加について

- ◎参加ご希望の方はQRコードよりお申し込みください
- ◎公共交通機関をご利用ください
- ◎お車でお越しの場合は、近隣の
コインパーキングをご利用ください
- ◎参加費（資料代等）
1,000円をいただきます
当日、受付にてお支払いください



<https://forms.gle/sr6nvuB11gw2Pfjz5>

会場案内



お問い合わせ

社会福祉法人 いたみ杉の子
TEL：072-777-7486
発達支援連携室 担当：河南・金井



公式LINEのご案内

公式LINEでは、法人のイベントや公開研修等の
最新情報をお届けします
QRコードからお友達追加をお願いします！

